

I 世帯の状況についてうかがいます。(問 1～問 5)

問 1 あなた(封筒のあて名の方)の現在の年齢はいくつですか。

満歳

問 2 あなたの最終学歴を 1つ 選んで番号に○をつけてください。

1. 中学校

2. 高校

3. 専修学校、職業訓練校

4. 短大、高等専門学校

5. 大学、大学院

6. その他 ()

問 3 あなたと同居されている方は何人いらっしゃいますか。

あなたを含めた年齢別の人数 を記入してください。

小学校 入学前	小学生	中学生	15～17 歳 (中学生を除く)	18～64 歳	65 歳以上
人	人	人	人	人	人

問 4 あなたは、現在、お子さん(両親のない子のいる世帯の方は養育しているお子さん)以外にご
なたと同居されていますか。同居されている方すべて について、あなたから見た続柄を選
で番号に○をつけてください。

1. いない

2. 父母

3. 配偶者の父母

4. 祖父母

5. 兄弟姉妹

6. その他 ()

問 5 あなたには、お子さんがいらっしゃいますか。

別居中のお子さんや結婚されたお子さんも含めてお子さんの年齢別の人数を記入してくださ
い。(両親のない子のいる世帯の方は養育しているお子さんの年齢別の人数を記入してください。)
お子さんがいらっしゃらない方は「いない」欄に○をつけてください。

いない	小学校 入学前	小学生	中学生	15～17 歳 (中学生を除く)	18～19 歳	20 歳以上
	人	人	人	人	人	人

【問 5で小学校入学前から 19 歳までのお子さんがあると回答された方のお答えください。】

問 5-1 別居中のお子さんや結婚されたお子さんも含めてお子さんの生年月を記入し、同居の別、
就学・就労状況欄のあてはまる番号1つに○をつけてください。

(両親のない子のいる世帯の方は養育しているお子さんについて記入してください。)

1 生年月日	2 同居の別	3 就学・就労状況
1. 平成 年 月 生 2. 令和 年 月 生	1. 同居 2. 別居	1. 小学校入学前 2. 小学校 3. 中学校 4. 高校 5. 高等専門学校 6. 短大 7. 大学 8. 専修学校・各種学校 9. 就労 10. その他
1. 平成 年 月 生 2. 令和 年 月 生	1. 同居 2. 別居	1. 小学校入学前 2. 小学校 3. 中学校 4. 高校 5. 高等専門学校 6. 短大 7. 大学 8. 専修学校・各種学校 9. 就労 10. その他
1. 平成 年 月 生 2. 令和 年 月 生	1. 同居 2. 別居	1. 小学校入学前 2. 小学校 3. 中学校 4. 高校 5. 高等専門学校 6. 短大 7. 大学 8. 専修学校・各種学校 9. 就労 10. その他
1. 平成 年 月 生 2. 令和 年 月 生	1. 同居 2. 別居	1. 小学校入学前 2. 小学校 3. 中学校 4. 高校 5. 高等専門学校 6. 短大 7. 大学 8. 専修学校・各種学校 9. 就労 10. その他
1. 平成 年 月 生 2. 令和 年 月 生	1. 同居 2. 別居	1. 小学校入学前 2. 小学校 3. 中学校 4. 高校 5. 高等専門学校 6. 短大 7. 大学 8. 専修学校・各種学校 9. 就労 10. その他
1. 平成 年 月 生 2. 令和 年 月 生	1. 同居 2. 別居	1. 小学校入学前 2. 小学校 3. 中学校 4. 高校 5. 高等専門学校 6. 短大 7. 大学 8. 専修学校・各種学校 9. 就労 10. その他

Ⅱ ひとり親世帯等となった当時の状況についてうかがいます。(問 6～問 12)

⇒ 母子世帯 父子世帯 寡婦世帯 寡夫世帯の方は 問 6 から 問 7 まで答えた後 問 11 (次ページ)へお進みください。

⇒ 両親のない子どものいる世帯の方は 問 8 から 問 10 まで答えた後 問 11 (次ページ)へお進みください。

【対象】： 母 父 寡婦 寡夫

問 6 あなたがひとり親世帯等になった理由は何ですか。1つ選んで番号に○をつけてください。

1. 病死

2. 交通事故死

3. その他の理由による死別

4. 離婚（内縁関係の解消を含む）

5. 配偶者の障害

6. 生死不明（災害・事故等）

7. 家出等による養育の放棄

8. 未婚の母（婚姻によらないで母になられた方）

9. その他（ ）

問 7 問 6でお答えになった理由にいたった当時、あなたは何歳でしたか。また、お子さんのいらっしゃる方は、その当時の一番年齢の低いお子さんの年齢もお答えください。

当時のあなたの年齢 満 歳

当時のお子さんの年齢 満 歳

【対象】： 両親

問 8 両親のないお子さんとあなたとの関係であてはまる番号に○をつけてください。

1. 祖父母と孫

2. おじ・おば と おい・めい

3. 兄弟姉妹

4. その他（ ）

問 9 あなたが両親のないお子さんを養育している理由について、お子さんの父親及び母親のそれぞれの事情を 1つ 選んで番号に○をつけてください。

ア 父親について

1. 病死

2. 交通事故死

3. その他の理由による死別

4. 家出等による養育の放棄

5. 生死不明（災害・事故等による）

6. 一定の障害

7. その他（ ）

イ 母親について

1. 病死

2. 交通事故死

3. その他の理由による死別

4. 家出等による養育の放棄

5. 生死不明（災害・事故等による）

6. 一定の障害

7. その他（ ）

問 10 あなたが両親のないお子さんを養育するようになった当時、あなたは何歳でしたか。

当時のあなたの年齢 満 歳

【対象】： 母 父 寡婦 寡夫

問 11 ひとり親世帯等になった当時に困っていたこと、現在、困っていることについておうかがいします。次の区分1から 3つまで 選んで、一番困っていた(困っている)ことから順番をつけて11番から13番の に記入し、その困っていた(困っている)ことの相談先について区分2から それぞれ1つ 選んで「相談先」の に記入してください。

【区分1：困っていた(困っている)こと】

1. 生活費のこと

2. 仕事のこと

3. 住居のこと

4. あなた自身の健康のこと

5. あなた自身が精神的に不安定になったこと

6. お子さんの健康のこと

7. お子さんの教育や、将来のこと

8. 家事のこと

9. 職場以外の人間関係

10. あなた自身の老後のこと

11. 相談相手がいらないこと

12. あなた自身の周囲の人のひとり親世帯等に対する無理解や偏見等

13. 特に困ったことはない

14. その他（ ）

【区分2：相談先】

1. 親族

2. 友人・知人

3. 職場の上司や同僚

4. 民生委員・児童委員

5. 区役所(福祉事務所、母子・父子自立支援員、ひとり親家庭応援専門員、女性福祉相談員など)

6. 5以外の公的な相談所(女性相談所、児童相談所、社会福祉協議会など)

7. 適当な相談相手がいらない

8. 自分で解決する

9. その他（ ）

ア ひとり親世帯等になった当時に困っていたこと、その相談先

1 番

2 番

3 番

相談先

相談先

相談先

イ 現在、困っていること、その相談先

1 番

2 番

3 番

相談先

相談先

相談先

【対象】： 母 父 寡婦 寡夫

問 12 ひとり親世帯等になった当時、手当や年金などの福祉施策を、どのような方法で知りになりましたか。主なものを 3つ以内 で選んで番号に○をつけてください。

1. 広報なごや

2. 近所の人から

3. 父母、友人、親戚から

4. 民生委員・児童委員から

5. テレビ、ラジオで

6. 区役所・市役所など

7. インターネットで

8. 新聞、本で

9. その他（ ）

Ⅲ お住まいについてうかがいます。(問 13～問 17)

【対象】：(母) (父) (寡婦) (寡夫) (両)

問 13 あなたは現在何区にお住まいですか。あてはまる番号を選んで○をつけてください。
(支所管内にお住まいの方は支所の番号を選んでください。)

- | | | | |
|-------------|---------|----------------|--------------|
| 1. 千種区 | 7. 中村区 | 13. 中川区富田支所管内 | 19. 緑区 |
| 2. 東区 | 8. 中区 | 14. 港区 | 20. 緑区徳重支所管内 |
| 3. 北区 | 9. 昭和区 | 15. 港区南陽支所管内 | 21. 名東区 |
| 4. 北区楠支所管内 | 10. 瑞穂区 | 16. 南区 | 22. 天白区 |
| 5. 西区 | 11. 熱田区 | 17. 守山区 | |
| 6. 西区山田支所管内 | 12. 中川区 | 18. 守山区志段味支所管内 | |

【対象】：(母) (父) (寡婦) (寡夫) (両)

問 14 あなたの お住まい はどれですか。1つ選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 持ち家 | 6. 間借り |
| 2. 市営住宅 | 7. 社宅 (住み込みを含む) |
| 3. 県営住宅 | 8. 民営の賃貸住宅 |
| 4. 公社・UR (旧公団) 住宅 | 9. その他 () |
| 5. 親族と同居 | |

【対象】：(母) (父) (寡婦) (寡夫) (両)

問 15 現在のお住まいを選択された理由について、主なものを 3つ以内 で選んで番号に○をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. ひとり親世帯等になったとき、すでに住んでいたから |
| 2. ひとり親世帯等になったときに住んでいたお住まいの近くだったから |
| 3. 実家に住んでいるから |
| 4. 実家の近くだったから |
| 5. 就労先の近くだったから |
| 6. 子どもの学校の近くだったから |
| 7. 子どもの幼稚園、保育所の近くだったから |
| 8. 家賃が手ごろだったから |
| 9. 住環境がよかったから |
| 10. その他 () |

【対象】：(母) (父) (寡婦) (寡夫) (両)

問 16 現在のお住まいに住んでいる期間についてあてはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 0ヶ月～11ヶ月 | 4. 5年～9年11ヶ月 |
| 2. 1年～2年11ヶ月 | 5. 10年以上 |
| 3. 3年～4年11ヶ月 | |

【対象】：(母) (父) (寡婦) (寡夫) (両)

問 17 あなたは、現在のお住まいをかわりたい(引っ越したい)とお考えですか。あてはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------|----------------|
| 1. かわりたいと思う | 2. かわりたいたと思わない |
| └─▶ 【問 18】 (次のページ) へお進みください。】 | |

【問 17-1】 から 【問 17-3】 までは 【問 17】 で「1. かわりたいと思う」を選ばれた方のみ お答えください。】

問 17-1 その理由は次のどれですか。主なものを1つ 選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. 家賃が高い | 5. 子どもの学校関係 |
| 2. 家が狭い | 6. 仕事の都合 (職場から遠い等) |
| 3. 建物が古い、設備が悪い | 7. 立退きを要求されている |
| 4. 周囲の環境がよいくない | 8. その他 () |

問 17-2 どのようなところへかわりたいですか。1つ 選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 持ち家 | 6. 間借り |
| 2. 市営住宅 | 7. 社宅 (住み込みを含む) |
| 3. 県営住宅 | 8. 民営の賃貸住宅 |
| 4. 公社・UR (旧公団) 住宅 | 9. その他 () |
| 5. 親族と同居 | |

問 17-3 実際に お住まい をかわる予定はありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

- | |
|---------------------------------|
| 1. かわる予定がある |
| 2. かわる予定がない (その理由についてもお答えください。) |

└─▶ お住まいがかわれない理由は何ですか。主なものを 2つ以内 で選び、番号に○をつけてください。

- | |
|---------------------|
| 1. 適当な家が見つからない |
| 2. 公営住宅の抽選に当たらない |
| 3. 転居資金が不足している |
| 4. 子どもの学校の問題で転居が難しい |
| 5. 仕事の関係で転居が難しい |
| 6. その他 () |

Ⅳ お仕事についてうかがいます。(問 18～問 24)

【対象】：(母) (父) (寡婦) (寡夫) (両)

問 18 ひとり親世帯等になった当時、あなたは収入のある仕事についていましたか。

あてはまる番号に○をつけてください。

1. 仕事についていた
(現在の状況についてもお答えください。) 2. 仕事についていなかった
(現在の状況についてもお答えください。) 3. 仕事についていなかった

【問 18-1】は 問 18 で「1. 仕事についていた」を選ばれた方のみ お答えください。

問 18-1 その仕事は、現在の仕事と同じですか。1つ 選んで番号に○をつけてください。

1. 現在の仕事と同じである
2. 現在は仕事についていない (辞職した)
3. 仕事の内容は同じだが、勤務先は変わった
4. 勤務先は同じだが、勤務する場所が変わった
5. 勤務先は同じだが、仕事の内容が変わった
6. 勤務先も、仕事の内容も変わった
7. 勤務先は同じだが、正職員からパート職員にかわった
8. 勤務先は同じだが、パート職員から正職員にかわった
9. その他 (具体的に)

仕事をかわられた (辞められた) 理由は何か。主なものを 3つ以内 で選んで番号に○をつけてください。

1. 収入を増やすため 6. 勤務先から解雇された
2. 自宅を引っ越すため 7. 仕事内容が向かなかった
3. 自宅から近い勤務先にかわるため 8. 職場での人間関係
4. 勤務時間を短くするため 9. その他
5. 勤務先が閉鎖された ()

【対象】：(母) (父) (寡婦) (寡夫) (両)

問 19 現在、あなたは収入のある仕事についていますか。1つ 選んで番号に○をつけてください。

※2種類以上の仕事をしている場合は、収入の多い方についてお答えください。

1. 雇用されている (雇用期間、雇用形態についてもお答えください)
→ ア. 雇用期間について

1. 雇用期間に特に定めがないか、1年以上 (本雇)
2. 雇用期間が1年未満 (臨時)
3. 1日ごとに雇用されている (日雇)

→ イ. 雇用形態について

1. 正規採用 4. 契約社員
2. アルバイト・パート 5. 家族従業者
3. 派遣社員 6. その他 ()

2. 自営業
3. 内職
4. 仕事についていない → 【問 23】(13 ページ) へお進みください。】

⇒ 問 20 から 問 22-2 までは、現在仕事についている方 (問 19 で「1. 雇用されている」、「2. 自営業」、「3. 内職」のいずれかを選ばれた方) のみ お答えください。

⇒ 現在仕事についていない方は、問 23 (13 ページ) へお進みください。

問 20 現在のあなたの就労状況についておうかがいします。

問 20-1 平均的な1週間の就労日数はどのくらいですか。

平均的な1週間の就労日数 日

問 20-2 残業時間や在宅ワークも含んだうえで、平均的な1日の就労時間・平均的な家を出る時間・帰宅時間を記入してください。

※24時間制(例: 9時、18時)で記入してください。

交代勤務や内職等で就労時間が一定でない場合は、「2」に○をつけてください。

1. 就労時間 約 時間 分
平均的な家を出る時間 時頃 平均的な帰宅時間 時頃
2. 決まっていない (交代勤務等)

問 20-3 仕事の種類は、次のどれにあたりますか。1つ 選んで番号に○をつけてください。

1. 事務
2. 営業 (顧客サービスなど)
3. 販売 (服飾店店員、コンビニ・スーパー店員、保険外交員など)
4. 専門職 (教員、保育士、看護師、プログラマー、デザイナー、弁護士など)
5. 製造・加工業、労務作業 (機械組立、印刷、紡績、建設作業など)
6. サービス業 (理容師、美容師、家事代行、飲食業など)
7. 農業、林業、漁業、鉱業
8. 自営業
9. 内職
10. その他 (具体的に)

問 20-4 勤務されている期間はどの程度ですか。1つ 選んで番号に○をつけてください。

1. 0ヶ月～5ヶ月 4. 3年～4年11ヶ月
2. 6ヶ月～11ヶ月 5. 5年～9年11ヶ月
3. 1年～2年11ヶ月 6. 10年以上

問 20-5 その仕事についての経緯はどのようなものですか。1つ 選んで番号に○をつけてください。

1. 公共職業安定所や区役所などの公共機関の紹介 6. 新聞、チラシ等で見つけた
2. 民間職業斡旋会社の紹介 7. 人材派遣会社からの派遣
3. 親や親族などの紹介 8. 新卒採用 (卒業した学校等の紹介など)
4. 知人などの紹介 (ジョイナス、ナゴヤ) の紹介
5. 求人サイトや情報誌で見つけた 10. その他 ()

問 20-6 あなたが自宅から勤務先へ通うために利用する交通手段としてあてはまる番号をすべて選んで○をつけてください。

1. 徒歩

2. 自転車

3. 原動機付自転車

4. 市バス
5. 地下鉄

6. 鉄道（地下鉄を除く）

7. 自家用車

8. その他（ ）

問 21 あなたは現在の仕事をかわりたい(転職したい)と思っていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 思っている

2. 思っていない
- 【問 22】（次のページ）へお進みください。】

【問 21-1】 から 【問 21-3】 までは 【問 21】 で「1. 思っている」を選ばれた方のみ お答えください】

問 21-1 仕事をかわりたいと思っている主な理由を1つ 選んで番号に○をつけてください。

1. 収入が少ない

2. 勤務時間が長い

3. 仕事がつきつい

4. 通勤に時間がかかる

5. 職場での人間関係

6. 現在の仕事に向かない
7. 社会保険がない又は不十分

8. 子どもの面倒をみる時間がない

9. 身分が安定していない

10. 経験や能力が発揮できない

11. その他（ ）

問 21-2 かわりたいと思う仕事を1つ 選んで番号に○をつけてください。

1. 雇用形態重視

→ かわりたい雇用形態にあてはまるものを 1つ 選んで番号に○をつけてください。

1. 正規採用

2. アルバイト・パート

3. 派遣社員

4. 契約社員

5. 家族従業員

6. その他（ ）
2. 職種重視

→ かわりたい職種にあてはまるものを 1つ 選んで番号に○をつけてください。

1. 事務

2. 営業

3. 販売

4. 専門職

5. 製造・加工業、労務作業

6. サービス業

7. 農業、林業、漁業、鉱業

8. その他（ ）

3. 自営業

4. 内職

5. その他（具体的に ）

問 21-3 実際に仕事をかわる予定はありますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 仕事をかわる予定はある

2. 仕事をかわる予定はない（その理由についてもお答えください。）
- 仕事をかわれない理由はなんですか。主なものを 2つ以内 で選んで番号に○をつけてください。
1. 希望する仕事に必要な資格がないから

2. 希望する仕事の募集がないから

3. 希望する仕事に応募しても採用されないから

4. 希望する仕事を探す方法がわからないから

5. 育児の関係で、希望する仕事に必要な時間を働けないから

6. 家庭の都合

7. 現在の仕事の都合

8. 年齢的に難しい

9. その他（ ）

問 22 あなたは現在、主な仕事以外に別の仕事(副業)をしていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. している

2. していない
- 【母子世帯、父子世帯、寡婦世帯、寡夫世帯の方は 【問 24】（14 ページ）へ、
両親のいない子のいる世帯の方は 【問 25】（15 ページ）へお進みください】

【問 22-1】 から 【問 22-2】 までは 【問 22】 で「1. している」を選ばれた方のみ お答えください】

問 22-1 どのような副業をしていますか。1つ 選んで○をつけてください。

1. 事務

2. 営業（顧客サービスなど）

3. 販売（服飾店店員、コンビニ・スーパー店員、保険外交員など）

4. 専門職（教員、保育士、看護師、プログラマー、デザイナー、弁護士など）

5. 製造・加工業、労務作業（機械組立、印刷、紡績、建設作業など）

6. サービス業（理容師、美容師、家事代行、飲食業など）

7. 農業、林業、漁業、鉱業

8. 自営業

9. 内職

10. その他（具体的に ）

問 22-2 副業から得る収入が1年間でいくらくらいありますか。1つ 選んで○をつけてください。

1. 10万円未満

2. 10万円～20万円未満

3. 20万円～30万円未満

4. 30万円～40万円未満

5. 40万円～50万円未満

6. 50万円～70万円未満

7. 70万円～100万円未満

8. 100万円～150万円未満

9. 150万円～200万円未満

10. 200万円以上

⇒ 問 20 から 問 22-2 までをお答えいただいた方のうち、母子世帯、父子世帯、寡婦世帯、寡夫世帯の方は 問 24(14 ページ)へ、両親のいない子のいる世帯の方は 問 25 (15 ページ)へお進みください。
⇒ 現在仕事についていない方は 問 23 (次のページ)へお進みください。

⇒ 問 23-1 から 問 23-3 までは、現在仕事についていない方のみ お答えください。
⇒ 現在仕事についている方のうち、母子世帯、父子世帯、寡婦世帯、寡夫世帯の方は 問 24(次ページ)へ、両親の
いない子のいる世帯の方は 問 25 (15 ページ)へお進みください。

問 23 現在仕事についていない理由などについておうかがいします。

問 23-1 仕事についていない主な理由はなんですか。1つ 選んで○をつけてください。

1. 適当な仕事がない
2. 病気・障害があるため
3. 子育てに専念したい
4. 家族の介護
5. 子どもの預け先がない
6. 応募しても、採用されない
7. 働かなくても経済的に困らない
8. 技能・技術の勉強中
9. その他 ()

問 23-2 仕事についていない期間はどれくらいですか。1つ 選んで○をつけてください。

1. 3ヶ月以内
2. 半年以内
3. 1年以内
4. 3年以内
5. 5年以内
6. 10年以内
7. 20年以内
8. 20年超え
9. 一度も仕事についたことがない

問 23-3 今後、仕事をする希望がありますか。あてはまる番号を選んで○をつけてください。

1. 仕事をする希望がある (その種類についてもお答えください。)
↳ どのような仕事を希望しますか。1つ 選んで○をつけてください。

1. 雇用形態重視
↳ かわりたい雇用形態にあてはまるものを 1つ 選んで番号に○をつけてください。

1. 正規採用
2. アルバイト・パート
3. 派遣社員
4. 契約社員
5. 家族従業員
6. その他 ()

2. 職種重視
↳ かわりたい職種にあてはまるものを 1つ 選んで番号に○をつけてください。

1. 事務
2. 営業
3. 販売
4. 専門職
5. 製造・加工業、労務作業
6. サービス業
7. 農業、林業、漁業、鉱業
8. その他 ()

3. 自営業
4. 内職
5. その他 (具体的に)

2. 仕事をする希望がない
↳ 【母子世帯、父子世帯、寡婦世帯、寡夫世帯の方は 問 24 (次ページ) へ、
両親のいない子のいる世帯の方は 問 25 (15 ページ) へお進みください】

⇒ 問 24 は母子世帯、父子世帯、寡婦世帯、寡夫世帯の方がお答えください。
⇒ 両親のいない子のいる世帯の方は 問 25(次ページ)へお進みください。

【対象】： 母 父 寡婦 寡夫

問 24 特技、免許、資格のことについておうかがいします。

ア あなたは、特技、免許、資格などをお持ちですか。現在お持ちのものすべて についで下の ア
の欄 のあてはまる番号に○をつけてください。
イ また、今後の仕事のために 身につけたい特技、免許、資格などがありましたら、そのすべて
について下の イの欄 のあてはまる番号に○をつけてください。

あてはまる番号に○をつけてください。
【例】教員の資格を持っていれば、ア欄の「2」に○をつける。

	ア 現在持っている 特技、免許、資格	イ 今後身につけたい 特技、免許、資格
① 栄養士・調理師	1	1
② 教員	2	2
③ 保育士	3	3
④ 看護師・保健師・助産師	4	4
⑤ ホームヘルパー	5	5
⑥ 社会福祉士	6	6
⑦ 介護福祉士	7	7
⑧ 医療事務	8	8
⑨ 理容師、美容師	9	9
⑩ 自動車運転	10	10
⑪ パソコン (MOS 等)	11	11
⑫ 和裁、洋裁、着付け	12	12
⑬ 珠算・簿記	13	13
⑭ 外国語	14	14
⑮ 理学療法士・作業療法士	15	15
⑯ はり・きゅう・あんま	16	16
⑰ 歯科衛生士・歯科技工士	17	17
⑱ 特になし	18	18
⑲ その他 ※具体的に ()	19	19

V 家計についてうかがいます。(問 25～問 34)

【対象】：(母) (父) (寡婦) (寡夫) (両)

問 25 現在、あなたの世帯では、1 か月平均いくらかの収入がありますか。ア～サのそれぞれの金額について、次のうちから該当する番号を選んで、その番号をすべての□に記入してください。該当しない場合は「1」を記入してください。

(注)ボーナス等の臨時収入は含まないでください。

1. 0円	5. 10万円以上15万円未満	9. 30万円以上50万円未満
2. 3万円未満(0円を除く)	6. 15万円以上20万円未満	10. 50万円以上
3. 3万円以上5万円未満	7. 20万円以上25万円未満	
4. 5万円以上10万円未満	8. 25万円以上30万円未満	

ア	あなたの就労収入 (税込)		ア	
イ	あなた以外の世帯員の就労収入合計 (税込)		イ	
ウ	自営による収入 (税込)		ウ	
エ	利子・配当金などによる収入		エ	
オ	離別した配偶者からの養育費		オ	
カ	親族等からの仕送り		カ	
キ	あなたが受給している年金		キ	
ク	あなた以外の世帯員が受給している年金		ク	
ケ	児童手当、児童扶養手当、県・市の手当		ケ	
コ	生活保護費		コ	
サ	その他 ()		サ	

参考 以下は、児童手当、児童扶養手当、県・市の手当の月額です。
年額を計算する場合は、[手当の月額 × 12 ヶ月分] となります。

児童手当	児童 1 人につき	0～3 歳未満 3 歳以上 小学生 第 1 子・第 2 子 " 第 3 子以降 中学生	15,000 円 10,000 円 15,000 円 10,000 円
児童扶養手当	児童 1 人につき	児童 1 人目 児童 2 人目 児童 3 人目以降	44,140 円～10,410 円 10,420 円～ 5,210 円 6,250 円～ 3,130 円
愛知県遺児手当	児童 1 人につき	1 年目・2 年目・3 年目 4 年目・5 年目	4,350 円 2,175 円
市ひとり親家庭手当	児童 1 人につき	1 年目：(全部支給)9,000 円・(一部支給)4,500 円 2 年目：(全部支給)4,500 円・(一部支給)3,000 円 3 年目：(全部支給)3,000 円・(一部支給)3,000 円	

【対象】：(母) (父) (寡婦) (寡夫) (両)

問 26 あなたの世帯並びにあなたご自身の令和 4 年 1 月 1 日から令和 4 年 12 月 31 日までの 1 年間の総収入額はいくらかですか。問 25 で記入された金額を参考に、ボーナス等の臨時収入を含めて、ア～ウのそれぞれの金額について、次のうちから該当する番号を選んで、その番号をすべての□に記入してください。

「19」を選んだ方は数字で()に具体的な金額を記入してください

1. 0円	11. 450万円以上500万円未満
2. 50万円未満(0円を除く)	12. 500万円以上600万円未満
3. 50万円以上100万円未満	13. 600万円以上700万円未満
4. 100万円以上150万円未満	14. 700万円以上800万円未満
5. 150万円以上200万円未満	15. 800万円以上900万円未満
6. 200万円以上250万円未満	16. 900万円以上1,000万円未満
7. 250万円以上300万円未満	17. 1,000万円以上1,500万円未満
8. 300万円以上350万円未満	18. 1,500万円以上2,000万円未満
9. 350万円以上400万円未満	19. 2,000万円以上(金額を記入ください)
10. 400万円以上450万円未満	

ア	同居親族を含むあなたの世帯の年間総収入		ア	(万円)
イ	あなたご自身の年間総収入		イ	(万円)
ウ	あなたご自身の年間就労収入		ウ	(万円)

【対象】：(母) (父) (寡婦) (寡夫) (両)

問 27 現在の家計の状況はどうですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1. 苦しい (その理由についてもお答えください。)
2. やや苦しい (その理由についてもお答えください。)

苦しい原因は何だとお考えですか。あてはまると思われる原因を 2 つ以内 で選んで番号に○をつけてください。

1. 食費や日用品等の支出が多い
2. 子どもの教育費がかかる
3. 家賃が高い
4. 医療費がかかる
5. 借入金の返済が多い
6. 給料が少ない (ない)
7. 希望する仕事がない
8. 仕送りが少ない (少ない)
9. 養育費がもらえない (少ない)
10. 児童手当、児童扶養手当、県・市の手当額が減った (もらえなくなった)
11. その他 ()
3. ふつう
4. ゆとりがある

【対象】：(母) (父) (寡婦) (寡夫) (両)

問 27-1 あなたの世帯では、過去1年間の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありますか。ただし、嗜好品(コーヒーなど)は含みません。あてはまる番号に○をつけてください。

1. よくあった

2. ときどきあった

3. まれにあった

4. まったくなかった

【対象】：(母) (父) (寡婦) (寡夫) (両)

問 27-2 あなたの世帯では、過去1年間の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣料が買えないことがありますか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。あてはまる番号に○をつけてください。

1. よくあった

2. ときどきあった

3. まれにあった

4. まったくなかった

【対象】：(母) (父) (寡婦) (寡夫) (両)

問 27-3 あなたの世帯では、過去1年間の間に、経済的な理由で公共料金の未払いがありましたか。あてはまる番号にそれぞれ1つ○をつけてください。

	ア あった	イ なかった	ウ 該当しない
① 電気料金の未払い	1	2	3
② ガス料金の未払い	1	2	3
③ 水道料金の未払い	1	2	3

⇒ 次ページの 問 28 から 問 34 までの質問は、離婚により母子世帯または父子世帯となった方のみ お答えください。
⇒ その他の方は 問 35(21 ページ)へお進みください。

【 問 28 から 問 34 まででは、離婚により母子世帯または父子世帯となった方のみ お答えください。
その他の方は、問 35(21 ページ)へお進みください。】

【対象】：(母) (父) (両) 【離婚により母子世帯または父子世帯となった方のみ お答えください。】

問 28 子どもの養育費について、あなたが離婚の際又はその後、誰か(どこか)に相談したか。あてはまる主なものを 1つ 選んで番号に○をつけてください。

1. 親族

2. 知人・隣人

3. 区役所窓口(母子・父子自立支援員等)

4. 母子寡婦福祉団体

5. 弁護士

6. 家庭裁判所

7. NPO法人

8. その他()

9. 相談していない

【対象】：(母) (父) (両) 【離婚により母子世帯または父子世帯となった方のみ お答えください。】

問 29 養育費の取り決めの状況について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. お互いの協議で取り決めたが、文書や記録はない

2. お互いの協議で取り決め、その内容について公正証書を作成した

3. 家庭裁判所の調停(または審判)により取り決めた

4. 離婚裁判による判決で取り決めた

5. 取り決めでしていない(その理由についてもお答えください) → 養育費の取り決めでしていない理由のうち、最も近い理由を 1つ 選んで番号に○をつけてください。

1. 自分の収入等で経済的に問題がないから

2. 取り決めの交渉がわずらわしかったから

3. 相手に支払う意思や能力がないと思ったから

4. 相手に養育費を請求できとは思わなかったから

5. 子どもを引き取った方が養育費を負担するものと思っていたから

6. 取り決めの交渉をしたが、まとまらなかったから

7. 現在交渉中又は今後交渉予定であるから

8. 相手と関わりたくないから

9. その他()

【対象】：(母) (父) (両) 【離婚により母子世帯または父子世帯となった方のみ お答えください。】

問 30 子どもの養育費の受給状況について、あてはまるものを1つ 選んで番号に○をつけてください。

「1. 現在も受けている」、「2. 受けたことはあるが、現在は受けていない」を選んだ方は、その養育費の月額も記入してください。

1. 現在も受けている

2. 受けたことはあるが、現在は受けていない

3. 受けたことがない

養育費の月額を記入してください。 → 1. 月額 円
2. 月額が決まっている円

17

18

【対象】：㊤ ㊦ 【離婚により母子世帯または父子世帯となった方】のみ お答えください。】

問 31 離婚した元配偶者（母子世帯であればお子さんの実父、父子世帯であればお子さんの実母）とお子さんとの面会交流について、あなたが離婚の際又はその後、誰か（どこか）に相談しましたが、あてはまる主なものを 1つ 選んで番号に○をつけてください。

「面会交流とは、子どもと離れて暮らしているお子さんの実父又は実母が、子どもと定期的、継続的に会って話をしたり、一緒に遊んだり、電話や手紙などの方法で交流することをいいます。」

1. 親族
2. 知人・隣人
3. 区役所窓口（母子・父子自立支援員等）
4. 母子寡婦福祉団体
5. 弁護士
6. 家庭裁判所
7. NPO法人
8. その他（ ）
9. 相談していない

【対象】：㊤ ㊦ 【離婚により母子世帯または父子世帯となった方】のみ お答えください。】

問 32 面会交流の取り決めの状況について、あてはまる番号に○をつけてください。

1. お互いの協議で取り決めたが、文書や記録はない
2. お互いの協議で取り決め、その内容について公正証書を作成した
3. 家庭裁判所の調停（または審判）により取り決めた
4. 離婚裁判による判決で取り決めた
5. 取り決めをしていない（その理由についてもお答えください。）
- 面会交流の取り決めをしていない理由のうち、最も近い理由を 1つ 選んで番号に○をつけてください。

1. 取り決めの交渉がわずらわしかったから
2. 相手に面会交流の意思がないと思ったから
3. 面会交流時に子どもを連れ去られる危険性があるから
4. 取り決めの交渉をしたが、まとまらなかったから
5. 現在交渉中又は今後交渉予定であるから
6. 相手と関わりたくないから
7. 面会交流を行う必要がないと思ったから
8. その他（ ）

【対象】：㊤ ㊦ 【離婚により母子世帯または父子世帯となった方】のみ お答えください。】

問 33 面会交流の実施状況について、あてはまるものを 1つ 選んで番号に○をつけてください。（面会交流の取り決めの有無に関わらずお答えください）

1. 現在も面会交流をおこなっている（面会交流の頻度についてもお答えください。）

→ その頻度について、あてはまるものを 1つ 選んで番号に○をつけてください。

1. 毎月2回以上
2. 毎月1回以上
3. 2～3か月1回以上
4. 4～6か月1回以上
5. 長期休暇中のみ
6. その都度相談
7. その他（ ）

2. おこなったことはあるが、現在はおこなっていない（その理由についてもお答えください。）

3. 面会交流をおこなったことがない（その理由についてもお答えください。）

→ 面会交流を中止した、または、面会交流をおこなったことがない理由のうち、あてはまるものを 3つ以内 で選んで番号に○をつけてください。

1. 相手に面会交流の意思がないため
2. 相手が子どもを連れ去ろうとしたり、勝手に会いに来るため
3. 相手が面会交流の条件を守らないため
4. 面会交流の回数、方法（場所や時間等）で相手と意見の相違があるため
5. 相手と関わりたくないから
6. 必要な金銭的、時間的負担の大きさ
7. 病気等、子ども自身の問題のため
8. 相手と連絡が取れなくなったため
9. 子どもが会いたがらないため
10. その他（ ）

【対象】：㊤ ㊦ 【離婚により母子世帯または父子世帯となった方】のみ お答えください。】

問 34 あなたが離婚される前の状況をお訊きします。あなたが離婚を考えているときにどのような情報が必要だと感じましたか。あてはまる主なものを 3つ 選んで番号に○をつけてください。

1. 相談窓口の情報
2. 経済的支援（児童扶養手当など）の情報
3. 就労支援の情報
4. 子どもの保育施設等の情報
5. 子どもの学習・教育支援の情報
6. 家事や介護の支援の情報
7. 養育費・面会交流の情報
8. ひとり親家庭の交流の情報
9. その他（ ）
10. 特に情報は必要なかった
11. わからない

VI お子さんの教育等についてうかがいます。(問 35～問 45)

【対象】：(母) (父) (寡婦) (寡夫) (両)

問 35 あなたは、現在お子さんについて何かお悩みになっていることがありますか。
主なものを 3つ以内 で選んで番号に○をつけてください。

1. 育児
2. しつけ
3. 教育・進学
4. 就職
5. 結婚
6. 病気
7. 障害
8. 非行
9. 特にない
10. その他 ()

【対象】：(母) (父) (寡婦) (寡夫) (両)

問 36 これまでに、お子さんに関する悩みや不安などを誰に相談してきましたか。あてはまるもの すべて に○をつけてください。

1. 配偶者 (元配偶者)
2. 自分の親
3. 配偶者 (元配偶者) の親
4. 自分のきょうだい
5. 配偶者 (元配偶者) のきょうだい
6. その他の親戚
7. 近所の人
8. 学校時代や職場の友人
9. 保育所、幼稚園、学校などの先生
10. 医師、病院
11. 子育てサークルなどで知り合った人
12. 公的機関の相談員 (母子・父子自立支援員など)
13. その他 ()

【対象】：(母) (父) (寡婦) (寡夫) (両)

問 37 これまでに、子育てに経済的な負担を感じたことがありますか。
あてはまるもの 1つ に○をつけてください。

1. とても感じる
2. 感じる
3. どちらともいえない
4. あまり感じない
5. 感じない
6. わからない

【 母子世帯、父子世帯、両親のない子にのいる世帯の方は 問 38 (次のページ) へ、寡婦世帯、寡夫世帯の方は 問 39 (次のページ) へお進みください。】

【 問 37 で「1. とても感じる」又は「2. 感じる」を選んだ方のみ お答えください】

問 37-1 子育てに経済的な負担を感じる費用はなんですか。あてはまるものを 3つ以内 で選んで番号に○をつけてください。

1. 衣服費
2. 食費
3. 光熱水費
4. 住居費(家賃・ローン)
5. 学校に関する費用(学費)
6. 学習塾の費用
7. 習いごとの費用
8. 幼稚園・保育所費用
9. レジャー費用(旅行等)
10. 医療費
11. その他 ()

【対象】：(母) (父) (両)

問 38 あなたは、現在、お子さんに、塾に行かせたり、習い事をさせたりしていますか。
ア～キのそれぞれについて、あてはまる番号を 1つ 選んで○をつけてください。

	1 塾に行かせている、 習い事をさせている ※この番号を選ばれた場合は、その月額 (月額、会費等で交通費は含まない) を□に記入してください。	2 塾に行かせたい、 習い事をさせたい が、できていない ※この番号を選ばれた場合は、その理由についてもお答えください。	3 塾に行かせていない、習い事をさせていないが、特に理由はない	4 塾に行かせる、 習い事をさせる つもりがない
ア 学習塾・進学塾	1 (月額 □ 円)	2	3	4
イ 家庭教師	1 (月額 □ 円)	2	3	4
ウ 通信教育・オンライン教育	1 (月額 □ 円)	2	3	4
エ 英会話・珠算などの勉強の習い事	1 (月額 □ 円)	2	3	4
オ 絵画・音楽・習字などの芸術の習い事	1 (月額 □ 円)	2	3	4
カ スポーツ	1 (月額 □ 円)	2	3	4
キ その他 ()	1 (月額 □ 円)	2	3	4

お子さんに塾や習い事をさせたいが、できていない理由は何ですか。あてはまる番号すべて に○をつけてください。

1. 子どもがやりたがらないから
2. 経済的に余裕がないから
3. 家の近くに塾や習い事がないから
4. 学校のクラブ活動が忙しいから
5. 子どもの自由時間が少なくなるから
6. その他 ()

【対象】：(母) (父) (寡婦) (寡夫) (両)

問 39 お子さんの進学はどこまで希望されていますか。あてはまるものを 1つ 選んで番号に○をつけてください。

1. 中学校
2. 高校
3. 高等専門学校
4. 短大
5. 大学、大学院
6. 各種学校
7. その他 ()

【問40】 から 問45】 までは、該当するお子さんがいる場合のみ、お答えください。】

【対象】： ⑤ ④ ③ ② ① 【小学校入学前のお子さん】 がいらっしゃる方のみ、お答えください。】

問40】 昼間、お子さんの保育は主にどなたがなさっていますか。1つに○をつけてください。

1. あなた自身
2. 同居の親族
3. 別居の親族
4. 保育所
5. 幼稚園
6. 家庭的保育事業等
7. 知人
8. その他（ ）

【対象】： ⑤ ④ ③ ② ① 【小学生のお子さん】 がいらっしゃる方のみ、お答えください。】

問41】 放課後、お子さんはどのように生活されていますか。主なものを 3つ以内 で選んで

番号に○をつけてください。

1. 自宅で過ごしている
2. 祖父母・親族の家
3. トワイライトスクール・ルーム
4. 学校のクラブ活動・部活動
5. 留守家庭児童健全育成事業（学童保育所・児童館）
6. 塾・習い事
7. 公園や友達の家で過ごしている
8. その他（ ）

【対象】： ⑤ ④ ③ ② ① 【小学5年生から18歳までのお子さん】 がいらっしゃる方のみお答えください。】

問42】 あなたは、お子さん「専用」のものを持たせていますか。お子さんの年齢を に記載し、あてはまるもの すべて に○をつけてください。（該当のお子さんが5人以上いらっしゃる場合、上から4人目までのお子さんについてお答えください。）

	1人目 歳	2人目 歳	3人目 歳	4人目 歳
① 個室（アパート・下宿を含みます）	1	1	1	1
② テレビ	2	2	2	2
③ パソコン（タブレットを含みます）	3	3	3	3
④ 音楽プレーヤー	4	4	4	4
⑤ テレビゲーム機	5	5	5	5
⑥ スマートフォン、携帯電話	6	6	6	6
⑦ スポーツ用品（グローブ、ボールなど）	7	7	7	7
⑧ 自転車	8	8	8	8
⑨ 勉強に必要な道具・参考書	9	9	9	9
⑩ この中にあてはまるものはない	10	10	10	10

【対象】： ⑤ ④ ③ ② ① 【小学5年生から18歳までのお子さん】 がいらっしゃる方のみ、お答えください。】

問43】 お子さんはこの1年間に音楽や伝統芸能等の文化的活動、サッカー等のスポーツ体験の機会がありましたか。お子さんの年齢を に記載し、あてはまるもの すべて に○をつけてください。（該当のお子さんが5人以上いらっしゃる場合、上から4人目までのお子さんについてお答えください。）

（授業として行うものは除きます。クラブや部活動は含めてください。）

	1人目 歳	2人目 歳	3人目 歳	4人目 歳
① 美術鑑賞（テレビ・スマートフォン・パソコンでの鑑賞は除きます）	1	1	1	1
② 演芸・演劇・舞踊鑑賞（テレビ・スマートフォン・パソコンでの鑑賞は除きます）	2	2	2	2
③ 音楽会などによるクラシック音楽鑑賞	3	3	3	3
④ サッカー（フットサルを含みます）	4	4	4	4
⑤ 野球（キャッチボールを含みます）	5	5	5	5
⑥ バスケットボール	6	6	6	6
⑦ この中にはない、その他の体験活動等	7	7	7	7
⑧ 体験の機会がない	8	8	8	8

【対象】：(母) (父) (寡婦) (寡夫) (両) 【中学校を卒業したお子さん がいらっしゃる方のみ お答えください。】

問 44 お子さんの進学、就職状況について、ア～サのあてはまるもの すべてに人数 を記入してください。すでに結婚されているお子さんについても数に含めてください。
(「就職」にはアルバイト、自営業または自営業を手伝う場合を含めます。)

ア	中学校を卒業後就職	ア		人
イ	高校在学中	イ		人
ウ	高校卒業後就職	ウ		人
エ	専修学校（一般課程、高等課程）、各種学校在学中	エ		人
オ	専修学校（一般課程、高等課程）、各種学校卒業後就職	オ		人
カ	短大、高等専門学校、専修学校（専門課程）在学中	カ		人
キ	短大、高等専門学校、専修学校（専門課程）卒業後就職	キ		人
ク	大学（大学院等も含む）在学中	ク		人
ケ	大学（大学院等も含む）卒業後就職	ケ		人
コ	卒業後就職はしていない	コ		人
サ	その他（	サ		人

【対象】：(母) (父) (寡婦) (寡夫) (両) 【高校、短大、専修学校、高専、大学、各種学校へ在学しているお子さんがいらっしゃる方のみ お答えください。】

問 45 お子さんの学費、教育費は何によってまかなっていますか。あてはまる番号 すべてに ○をつけてください。

1.	あなた自身の収入	5.	各種奨学金
2.	親戚などからの援助を受けている	6.	進学ローン
3.	子どものアルバイト収入	7.	その他（
4.	母子父子寡婦福祉資金・寡夫福祉資金		）

Ⅶ 生活等についてうかがいます。(問 46～問 47)

【対象】：(母) (父) (寡婦) (寡夫) (両)

問 46 仕事と家庭生活のバランス(ワーク・ライフ・バランス)についておうかがいします。

問 46-1 一日のうち、家事(育児含む)に要する時間について、平日、休日それぞれで、あてはまる番号を 1つ選んで○をつけてください。

ア 平日

1.	なし	4.	2時間以上3時間未満	7.	5時間以上
2.	1時間未満	5.	3時間以上4時間未満		
3.	1時間以上2時間未満	6.	4時間以上5時間未満		

イ 休日

1.	なし	4.	2時間以上3時間未満	7.	5時間以上
2.	1時間未満	5.	3時間以上4時間未満		
3.	1時間以上2時間未満	6.	4時間以上5時間未満		

問 46-2 一日のうち、余暇となる時間(ゆったりと過ごせる時間)について、平日、休日それぞれで、あてはまる番号を 1つ選んで○をつけてください。

ア 平日

1.	なし	4.	2時間以上3時間未満	7.	5時間以上
2.	1時間未満	5.	3時間以上4時間未満		
3.	1時間以上2時間未満	6.	4時間以上5時間未満		

イ 休日

1.	なし	4.	2時間以上3時間未満	7.	5時間以上
2.	1時間未満	5.	3時間以上4時間未満		
3.	1時間以上2時間未満	6.	4時間以上5時間未満		

【対象】：(母) (父) (寡婦) (寡夫) (両) 【働いていらっしゃる方のみ お答えください。】

問 46-3 ワーク・ライフ・バランスで悩みに感じていることはありますか。あてはまるものを最大3つまで選んで番号に○をつけてください。

1.	仕事が多すぎて、家事等、家のことに手がまわらない
2.	仕事が多すぎて、子どもと接する時間が少ない
3.	精神的にゆとりがない
4.	職場でひとり親世帯等（子育て世帯）に対する理解が低い
5.	仕事の時間が固定的で融通がきかない
6.	子どもや家庭の事情を理由に休みが取りづらい
7.	体力的にきつい
8.	もっと働きたいが家事・育児に時間がかかり充分に働けていない
9.	自分の趣味や学習のための時間がもてない
10.	その他（
11.	特に悩みを感じていることはない

【対象】： ⑤ ④ ③ ② ①

問 47 この1年間であなたやお子さんが病気や冠婚葬祭などで一時的に日常生活の援助が必要になったとき、身の回りの世話は、主にどなたがしましたか。すべて 選んで番号に○をつけ、その日数も記入してください。(数時間程度でも1日としてください)

ア あなたが病気のとき

1. 同居の親族	年間	日
2. 別居の親族	年間	日
3. 近所の人	年間	日
4. 知人、友人	年間	日
5. ひとり親家庭等生活支援事業（旧家事介護サービス）	年間	日
6. 民間の家事代行サービス	年間	日
7. 誰もいなかった	年間	日
8. その他（ ）	年間	日
9. この1年間に身の回りの世話が必要な日はなかった		

イ あなたが冠婚葬祭などで不在のとき（お子さんのいらっしゃる方のみ お答えください。）

1. 同居の親族	年間	日
2. 別居の親族	年間	日
3. 近所の人	年間	日
4. 知人、友人	年間	日
5. ひとり親家庭等生活支援事業（旧家事介護サービス）	年間	日
6. 民間の家事代行サービス、ベビーシッター	年間	日
7. 一時保育事業（一時預かり）	年間	日
8. 誰もいなかった	年間	日
9. その他（ ）	年間	日
10. この1年間に身の回りの世話が必要な日はなかった		

ウ お子さんが病気のとき（お子さんのいらっしゃる方のみ お答えください。）

1. あなた自身	年間	日
2. 同居の親族	年間	日
3. 別居の親族	年間	日
4. 近所の人	年間	日
5. 知人、友人	年間	日
6. ひとり親家庭等生活支援事業（旧家事介護サービス）	年間	日
7. 民間の家事代行サービス、ベビーシッター	年間	日
8. 病児・病後児保育	年間	日
9. のびのび子育てサポート事業	年間	日
10. 誰もいなかった	年間	日
11. その他（ ）	年間	日
12. この1年間に身の回りの世話が必要な日はなかった		

⇒ 母子世帯 父親のいない子のある世帯の方は 問 48(次ページ)へお進みください。
⇒ 専業主婦世帯の方は 問 49(32 ページ)へ 専業主婦世帯の方は問 50(34 ページ)へお進みください。

Ⅷ 福祉施設利用 受給状況についてうかがいます。(問 48～問 52)

⇒ 問 48は 母子世帯 父親のいない子のある世帯の方が お答えください。
⇒ 専業主婦世帯の方は 問 49(32 ページ)へ 専業主婦世帯の方は 問 50(34 ページ)へお進みください。

【対象】： ⑤ ④ ③ ② ①

問 48 次の施策、制度等の利用状況等についてお答えください。ア～ノの施策、制度等について、

(1)(4)の区分それぞれにあてはまる番号に○をつけてください。(1)で1の選択肢に○をつけた場合(2)のあてはまる番号に○をつけてください。(2)で、1または2の選択肢に○をつけた場合(3)のあてはまる番号に○をつけてください。
(28 ページ)から 31 ページまで記入してください。)

	(1) この制度を知っていますか	制度の利用状況		(4) 今後の利用希望
		(2) 利用の有無	(3) 利用した時の満足度	
ア 名古屋市のひとり親家庭手当 （父母が離婚した児童等を養育している方に支給（支給期間 3 年）※所得制限あり）	1. 知っている 2. 知らない	1. ある（現任職中） 2. ある（以前に利用） 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
イ 年金制度 （遺族基礎年金・障害基礎年金など）※所得制限あり	1. 知っている 2. 知らない	1. ある（現任職中） 2. ある（以前に利用） 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
ウ 児童扶養手当 （父母が離婚した児童等を養育している方に支給 児童 1 人の場合の月額 44,140 円～10,410 円）※所得制限あり	1. 知っている 2. 知らない	1. ある（現任職中） 2. ある（以前に利用） 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
エ 愛知県遺児手当 （父母が離婚した児童等を養育している方に支給（支給期間 5 年）※所得制限あり）	1. 知っている 2. 知らない	1. ある（現任職中） 2. ある（以前に利用） 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
オ ひとり親家庭等医療費助成 （母子・父子世帯の医療費の自己負担を助成する）※所得制限あり	1. 知っている 2. 知らない	1. ある（現任職中） 2. ある（以前に利用） 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない

	(1) この制度を知っ ていましたか	制度の利用状況		(4) 今後の利用希望
		(2) 利用の有無	(3) 利用した時の 満足度	
カ 母子父子寡婦福祉資金 ・寡夫福祉資金 〔修学資金等の貸付金制度〕	1. 知っている 2. 知らない	1. ある (継続中) 2. ある (計画中) 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
キ ジョイナス、ナゴヤ (ひとり親家庭就業自立支援センター) 母子・父子家庭の母又は父、寡婦 を対象に職業紹介・しごと情報提 供・就業相談をおこなう	1. 知っている 2. 知らない	1. ある (継続中) 2. ある (計画中) 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
ク 就業支援講習会 (母子・父子家庭の母又は父、寡婦 を対象に就職活動準備・仕事入門 ・パソコン・医療事務・経理事務等 技術習得を支援する講習をおこ なう)	1. 知っている 2. 知らない	1. ある (継続中) 2. ある (計画中) 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
ケ 自立支援給付金 (母子家庭・父子家庭を対象に資 格取得や教育訓練給付制度対象 講座受講に助成をおこなうもの ●高等職業訓練促進給付金 ●自立支援教育訓練給付金 ※所得制限有)	1. 知っている 2. 知らない	1. ある (継続中) 2. ある (計画中) 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
コ 高等職業訓練促進資金貸付 (高等職業訓練促進給付金利用者 へ入学準備金等を貸付 ※所得制限有)	1. 知っている 2. 知らない	1. ある (継続中) 2. ある (計画中) 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
サ 高等学校卒業程度認定試験 合格支援給付金 (ひとり親家庭の高等学校卒業程 度認定試験対策講座の受講料の 一部を助成 ※所得制限有)	1. 知っている 2. 知らない	1. ある (継続中) 2. ある (計画中) 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
シ 福祉向市営住宅 (年2回、母子・父子世帯対象に 入居募集)	1. 知っている 2. 知らない	1. ある (継続中) 2. ある (計画中) 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない

	(1) この制度を知っ ていましたか	制度の利用状況		(4) 今後の利用希望
		(2) 利用の有無	(3) 利用した時の 満足度	
間48 は28～31 ページまでありま す (ここは30 ページです)。 ス ひとり親家庭等生活支援事業 (旧家事介護サービス) ひとり親世帯等の方が病氣など で日常生活の援助が必要な場合、 ヘルパー派遣や居置の預かりを要施	1. 知っている 2. 知らない	1. ある (継続中) 2. ある (計画中) 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
セ 就学援助 お母さんが通っている学校個別 に応じて援助を実施する ※所得制限有	1. 知っている 2. 知らない	1. ある (継続中) 2. ある (計画中) 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
ソ 母子・父子自立支援員 〔区役所において母子家庭等の相 談に応じる〕	1. 知っている 2. 知らない	1. ある (継続中) 2. ある (計画中) 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない
タ ひとり親家庭応援専門員 母子・父子自立支援員と連携して ひとり親家庭への家庭訪問を含 めたアウトリーチ型の相談対応 を行う	1. 知っている 2. 知らない	1. ある (継続中) 2. ある (計画中) 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない
チ 児童相談所 お母さんの養育上の悩み等、専門 的相談に応じる	1. 知っている 2. 知らない	1. ある (継続中) 2. ある (計画中) 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
ツ 養育費相談事業 〔養育費の取得方法等について電 話相談・面接相談を行う〕	1. 知っている 2. 知らない	1. ある (継続中) 2. ある (計画中) 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
テ 民生委員・児童委員 〔地域で困りごと相談等に応じる〕	1. 知っている 2. 知らない	1. ある (継続中) 2. ある (計画中) 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない

(1) この制度を知っ ていましたか	制度の利用状況		(4) 今後の利用 希望
	(2) 利用の有無	(3) 利用した時の 満足度	
問 48 は 28～31 ページまでありま す (ここは 31 ページです)。 ト ひとり親家庭休養ホーム (市指定の宿泊施設・日帰り施設 での各年 1 回の基本利用料を補助 する ※所得制限有)	1. 知っている 2. 知らない	1. ある 2. ある 3. ない ↓	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
ナ 中学生の学習支援事業 (ひとり親世帯等を対象に学習習 慣を身につけることなどを目標 した学習会を実施する ※所得制限有)	1. 知っている 2. 知らない	1. ある 2. ある 3. ない ↓	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
ニ 居場所づくり事業 (ひとり親家庭の子どもに対して、 学校でも家庭でもない第 3 の居 場所を提供する)	1. 知っている 2. 知らない	1. ある 2. ある 3. ない ↓	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
ス 文化・スポーツ交流事業 (ひとり親家庭の親子を対象に、 親子での体験・鑑賞事業を実施 する)	1. 知っている 2. 知らない	1. ある 2. ある 3. ない ↓	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
ネ 養育費に関する公正証書作 成費等補助事業 (「公正証書」など、養育費に関 する債務名義を作成した際、作成 にかかった費用を補助する)	1. 知っている 2. 知らない	1. ある 2. ある 3. ない ↓	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
ノ 養育費保証料補助事業 (保証会社と養育費保証契約を締 結する際に保証料として負担し た費用を補助する)	1. 知っている 2. 知らない	1. ある 2. ある 3. ない ↓	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない

⇒ 寡婦世帯の方は 問 49(次ページ)へ、寡夫世帯の方は 問 50(34 ページ)へお進みください。

⇒ 母子世帯の方は 問 51(35 ページ)へお進みください。

⇒ 父子世帯 両親のない子のいる世帯の方は 問 52(35 ページ)へお進みください。

【対象】： 寡婦

問 49 次の施策、制度等の利用状況等についてお答えください。ア～クの施策、制度等について、

(1)(4)の区分それぞれにあてはまる番号に○をつけてください。(1)で1の選択肢に○を

つけた場合(2)のあてはまる番号に○をつけてください。(2)で、1または2の選択肢に○を

つけた場合(3)のあてはまる番号に○をつけてください。

(32 ページから 33 ページまで記入してください。)

(1) この制度を知っ ていましたか	制度の利用状況		(4) 今後の利用希望
	(2) 利用の有無	(3) 利用した時の 満足度	
問 49 は 32～33 ページまでありま す (ここは 32 ページです)。 ア ジョイナス、ナゴヤ (ひとり親家庭就業自立支援センター) (母子・父子家庭の母又は父、寡婦 を対象に職業紹介・しごと情報 提供・就業相談をおこなう)	1. ある 2. ある 3. ない ↓	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない
イ 母子・父子自立支援員 (区役所において母子家庭等の相談 に応じる)	1. ある 2. ある 3. ない ↓	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない
ウ ひとり親家庭応援専門員 (母子・父子自立支援員と連携して ひとり親家庭への家庭訪問を含 めたアウトリーチ型の相談対応 を行う)	1. ある 2. ある 3. ない ↓	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない
エ 就業支援講習会 (母子・父子家庭の母又は父、寡婦 を対象に就職活動準備・仕事入門 ・パソコン・医療事務・経理事務等 技術習得を支援する講習をおこなう)	1. ある 2. ある 3. ない ↓	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
オ ひとり親家庭等生活支援事業 (旧家事介護サービス) (ひとり親世帯等の方が病気などで 日常生活の援助が必要な場合、 ヘルパー派遣や児童の預かりを実施)	1. ある 2. ある 3. ない ↓	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
カ 年金制度 (遺族基礎年金・障害基礎年金など ※所得制限有)	1. ある 2. ある 3. ない ↓	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない

	(1) この制度を知っ ていましたか	制度の利用状況		(4) 今後の利用希望
		(2) 利用の有無	(3) 利用した時の 満足度	
キ 母子父子寡婦福祉資金 ・寡夫福祉資金 〔修学資金等の貸付金制度〕	1. 知っている 2. 知らない	1. ある (現在利用) 2. ある (以前に利用) 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
ク 民生委員・児童委員 〔地域で困りごとの相談等に応じる〕	1. 知っている 2. 知らない	1. ある (現在利用) 2. ある (以前に利用) 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない

⇒ 母子世帯 寡婦世帯 の方は 問 51(35 ページ)へお進みください。寡夫世帯 の方は 問 50(次ページ)へお進みください。

⇒ 父子世帯 両親のない子のいる世帯 の方は 問 52(35 ページ)へお進みください。

【対象】： 寡夫

問 50 次の施策、制度等の利用状況等についてお答えください。ア～カの施策、制度等について、

(1)(4)の区分それぞれにあてはまる番号に○をつけてください。(1)で1の選択肢に○をつけた場合(2)のあてはまる番号に○をつけてください。(2)で、1または2の選択肢に○をつけた場合(3)のあてはまる番号に○をつけてください。

	(1) この制度を知っ ていましたか	制度の利用状況		(4) 今後の利用希望
		(2) 利用の有無	(3) 利用した時の 満足度	
ア 母子・父子自立支援員 〔区役所において母子家庭等の相談に応じる〕	1. 知っている 2. 知らない	1. ある (現在利用) 2. ある (以前に利用) 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない
イ ひとり親家庭応援専門員 〔母子・父子自立支援員と連携してひとり親家庭への家庭訪問を含めたアウトリーチ型の相談対応を行う〕	1. 知っている 2. 知らない	1. ある (現在利用) 2. ある (以前に利用) 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない
ウ ひとり親家庭等生活支援事業 (旧家事介護サービス) 〔ひとり親世帯等の方が病気などで日常生活の援助が必要な場合、ヘルパー派遣や児童の預かりを実施〕	1. 知っている 2. 知らない	1. ある (現在利用) 2. ある (以前に利用) 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
エ 年金制度 〔遺族基礎年金・障害基礎年金など ※所得制限有〕	1. 知っている 2. 知らない	1. ある (現在利用) 2. ある (以前に利用) 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
オ 母子父子寡婦福祉資金 ・寡夫福祉資金 〔修学資金等の貸付金制度〕	1. 知っている 2. 知らない	1. ある (現在利用) 2. ある (以前に利用) 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない 4. 対象者ではない
カ 民生委員・児童委員 〔地域で困りごとの相談等に応じる〕	1. 知っている 2. 知らない	1. ある (現在利用) 2. ある (以前に利用) 3. ない	1. 満足した 2. どちらでもない 3. 満足しない	1. 利用したい 2. どちらでもない 3. 利用したくない

⇒ 母子世帯 寡婦世帯 の方は 問 51(次ページ)へお進みください。

⇒ 父子世帯 寡夫世帯 両親のない子のいる世帯 の方は 問 52(次ページ)へお進みください。

【对象】： 中 媒

問 51 あなたは、母子寡婦福祉団体に加入されていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

610

母子寡婦福祉団体とは、母子及び寡婦の福祉の増進を図る目的で設立された団体(法人)で会員向けに各種相談事業や交流事業などをおこなっています。

1. 加入している
2. 加入していない (今後の意向についてもお答えください。)
3. そのような団体を知らない (今後の意向についてもお答えください。)
- 今後加入したいと思いますが、あてはまる番号に○をつけてください。

1. 思う

【对象】：母、父、寡婦、寡夫、面

問 52 あなたが名古屋市の施策等で期待することを、3つ以内 で選んで番号に○をつけてください。

1. 相談事業の充実（相談内容についてもお答えください。）

→ 期待する相談内容を 3つ以内 で選んで○をつけてください

1. 離婚前の総合的な相談	5. 生活相談	
2. 養育費・面会交流相談	6. 就労相談	
3. 子どもの相談	7. カウンセリング（精神的な悩み相談）	
4. 経済的相談（手当てなど）		

2. 経済的支援の充実（具体的に）

3. 就労支援の充実（具体的に）

4. 保育施設等の充実（具体的に）

5. 子どもの放課後対策の充実（具体的に）

6. 子どもの学習・教育支援の充実（具体的に）

7. 家事や介護の支援の充実（具体的に）

8. 養育費の取得支援の充実（具体的に）

9. 面会交流の支援（具体的に）

10. 企業がひとり親家庭に対する理解を深めるための啓発活動の充実

11. ひとり親家庭同士の交流の充実（具体的に）

12. 母子寡婦福祉団体等の育成

13. 住宅対策の充実（具体的に）

14. その他（具体的に）

15. 特になし

いろいろとおたずねないでしたが、名古屋市のひとり親世帯等への福祉行政について、ご意見ご要望がございましたら、どんなことでも結構ですのでご記入ください。

【ご協力ありがとうございました。】

以上でアンケートは終わります。同封の返信用封筒にアンケートを入れ、返信してください。(切手は不要です。)

アンケートの結果は、名古屋시가令和6年度に予定している「第5期ひとり親家庭等自立支援計画」策定の際の参考とさせていただきます。

「ひとり親世帯等実態調査」に協力をお願い

かんがつか しょ
管轄区・支所
およ ぜたいしゆべつ
及び世帯種別

名古屋では、ひとり親家庭をサポートする、みんなにやさしいまちをめざす計画を作っています。

このアンケートで、みなさんが、ふだんどのような生活をして、どのようなことを考えているのかをおきし、これからのみんなにやさしいまちづくりを考えていく参考^{ひょうかん}にしたいと想います。

このアンケートは、名古屋市中に^す住んでいる10歳^{さい}から17歳^{さい}までの方^{なた}の中から約150名^{めい}をくじ引きのような方法で選^{えら}んで送^{おく}らせていただきました。

これはテストではないので、正しい答えや間違った答えはありません。

みなさんに答えていただいた内容は、とりまとめて、みなさん全体の状況を知り、これから^{かんが}のまちづくりを考えるために使います。^{つか}

名前なまえは書かかなくて良いので、どのよういかにな回答こたへ方法ほうほうでも、誰たれが答こたえたかはわかりません。

ぜひ、アンケートにご協力ください。

問答

今、一緒に住んでいる人を教えてください。

つぎ　なが　ひと　ぜんいんえら
次の中からあてはまる人を全員選んで○をつけてください。

1. お父さん
2. お母さん
3. きょうだい
4. おじいさん
5. おばあさん
6. おじさん
7. おばさん
8. そのほか (ほか)

①「1.お父さん」と「2.お母さん」の両方に〇をつけた方

アンケートはこれで終了です。ありがとうございます。子ども用の封筒にいれて封筒のうら面のテープをはがしてどじたあとに送ってください。切手を貼る必要はありません。

↑ ② ①以外の方

次のページ以降の質問に答えてください。

◆アンケートの回答方法◆

回答は、この調査票に直接書く方法と、インターネットで回答する方法があります。どちらか1つの方法で回答してください。

この調査票に直接回答する場合は

○「子ども用」アンケートはきょうだいと一緒に住んでいる場合、10歳から17歳までのきょうだいのうち年長の人だけが返えてください。

○「**大人用**」のアンケートは**封筒**の**あて名**の方に**渡**して**答**えてもらってください。

○全部答え終わったら、子ども用の封筒に入れて、封筒のうら面のテープをはがしてとじたとに8月18日(金)までに送ってください。切手を貼る必要はありません。

インターネットで回答する場ばあい合

●タブレット、スマートフォン、パソコンで調査専用画面にアクセスしていただき、下のIDを入力の上、画面の指示に従って回答してください。

◇ 調査専用画面URL
ちようさせんようがめん

<https://www16.webcas.net/form/pub/comworx/hitori2303>



◇ID



親と子どもたち一人ひとりのための
「すくすく井原」ト・プロジェクト | ログアウト

○このアンケートに関するお問い合わせ先○

〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号

「400-8508 名古屋役所 子ども、青少年局 子ども、未来企画室 子ども、未来企画係」

電話番号: 972-2522

X-URL: a2522-10@kodomoseishonen.city.nagoya.lg.jp

アンケートの記入方法

- 質問を読んであてはまる番号に○をつけるものと、数字を書くものがあります。
- あてはまる番号を1つだけ選ぶ質問と、2つ、または3つ選んでいただく質問、あてはまるものをすべて選んでいただく質問があります。
- 「そのほか」を選んだときは、()の中に具体的に書いてください。
- 質問は順番に答えていただきますが、選んだ答えによって、次に答えていただく質問が違う場合があります。その場合は次に答える質問の番号が書いてあります。

毎日の生活や過ごし方についておききます。(問1～問12)

【問1】 平日の授業が終わった後、主にどこで過ごしますか。
次の中から、3つまで選んで○をつけてください。

1. 自分 じぶん の家	9. 友だち とも の家
2. 児童 児童 保育所 (児童館の学童保育所を含む)	10. 図書館、児童館
3. トワイライトスクール・ルーム	11. コンビニやショッピングセンター
4. 学校で行われる部活動・クラブ活動	12. ファストフード店やファミリーレストラン
5. 学習室、予備校	13. その他か
6. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブなど)	[]
7. 公園など屋外の無料スペース	[]
8. 祖父母の家	[]

【問2】 学校が休みのときは、主にどのように過ごしていますか。
次の中から、2つまで選んで○をつけてください。

1. 家族と一緒に過ごす	5. 学習室、予備校
2. 友だちと遊ぶ	6. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブなど)
3. 児童保育所、トワイライトスクール	7. 一人で過ごす
・ルームで過ごす	8. その他か
4. 学校で行われる部活動・クラブ活動	[]

【問3】 平日、学校の授業のほかに、どのくらい勉強をしますか。次の中から1つ選んで○をつけてください。自主勉強のほか、塾や家庭教師の時間も含みます。

1. ほとんどない (30分以内)	5. 3時間～4時間以内
2. 30分～1時間以内	6. 4時間～5時間以内
3. 1時間～2時間以内	7. 5時間より多い
4. 2時間～3時間以内	8. わからない

【問4】 平日は主にどれと食事をしていますか。

朝食・夕食それぞれについて、次の中から1つずつ選んで○をつけてください。
「3. 食べない」を選んだときは、食べない理由を書いてください。
(例: 食べる時間がない、食欲がない)

(1) 朝食	(2) 夕食
1. 家族と食べる	1. 家族と食べる
2. 一人で食べる	2. 一人で食べる
3. 食べない ()	3. 食べない ()
4. その他か ()	4. その他か ()

【問5】 家の手伝いをしますか。
次の中から、1つ選んで○をつけてください。

1. しない	3. ときどきする
2. あまりしない	4. よくする

【問6】 平日の起きる時間と寝る時間は何時頃ですか。
次の中から、1つずつ選んで○をつけてください。

(1) 起きる時間	(2) 寝る時間
1. 午前5時前	1. 午後10時前
2. 午前5時～5時59分までの間	2. 午後10時～10時59分までの間
3. 午前6時～6時59分までの間	3. 午後11時～11時59分までの間
4. 午前7時～7時59分までの間	4. 午前0時～0時59分までの間
5. 午前8時以降	5. 午前1時以降

【問7】 家から学校まで何で通っていますか。
次の中から、あてはまる番号をすべて選んで○をつけてください。

1. 徒歩	5. 地下鉄
2. 自転車	6. 鉄道 (地下鉄を除く)
3. オートバイ・スクーター・原動機付自転車	7. 家の自動車
4. バス	8. その他か ()

【問8】 次のことができますか。ア～オまで、それぞれ1つ選んで○をつけてください。

	ほとんどできない	たまにできる	だいたいできる
ア. 朝、自分で起きる	1	2	3
イ. 自分の身の回りや、部屋の片付けをする	1	2	3
ウ. 学校への提出物を期限までに出す	1	2	3
エ. スマートフォンやテレビは、だらだらと見ない	1	2	3
オ. 自分からあいさつをする	1	2	3

【問9】1か月にこづかいをいくらもらっていますか。
次の中から、1つ選んで○をつけてください。

- 1円～999円
- 1,000円～1,999円
- 2,000円～2,999円
- 3,000円～3,999円
- 4,000円～5,999円
- 6,000円～9,999円
- 10,000円以上
- 決まっていない(必要なきにもらう)
- もらっていない

【問10】仲の良い友だちは何人いますか。次の中から1つ選んで○をつけてください。
「6. 仲の良い友だちはいない」を選んだときは、【問12】へすすんでください。

- 1人
- 2人
- 3～5人
- 6～10人
- 11人以上
- 仲の良い友だちはいない → 【問12】へ

【問11】【問10】で「1」から「5」に○をつけた方に質問します。
仲の良い友だちの中に、次のような人はいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 学年のちがう友だち
- 通っている学校がちがう友だち
- メールやソーシャルネットワークサービス (LINE、InstagramやTikTokなど) だけで交流している友だち
- この中にあてはまる友だちはいない

【問12】あなた「専用」のものを持っていますか。
次の中ではあてはまるものすべてに○をつけてください。

- 個室 (アパート・下宿を含みます)
- テレビ
- タブレット、パソコン
- 音楽プレーヤー
- ゲーム機
- スマートフォン、携帯電話
- スポーツ用品 (グローブ、ボールなど)
- 自転車
- 勉強に必要な道具・参考書
- この中にあてはまるものはない
- わからない

あなたの家のことについておききます。(問13)

【問13】あなたの家庭の「経済的な生活レベル」について、あなたはどのくらい思いますか。
次の中から1つ選んで○をつけてください。

- かなり豊かだ
- まあまあ豊かだ
- どちらとも言えない
- やや苦しい
- かなり苦しい

学校での生活についておききます。(問14)

【問14】いま通っている学校での生活は楽しいですか。

ア～オまで、それぞれ1つ選んで○をつけてください。学校を病友などで長期間休んでいる場合は「カ」に○を、学校に通っていない場合は「キ」に○をつけてください。

	楽しい	あまり楽しい	楽しい	楽しい
ア. 学校の授業	1	2	3	4
イ. 部活動・クラブ活動	1	2	3	4
ウ. 友達との関係	1	2	3	4
エ. 先生との関係	1	2	3	4
オ. 学校生活全体	1	2	3	4
カ. 学校を長期間休んでいる				
キ. 学校に通っていない(中学卒業後、働いているなど)				

地域や学校での活動についておききます。(問15～問18)

【問15】地域の活動や、授業以外の学校の活動に参加している、または参加したことがありますか。
次の中から、1つ選んで○をつけてください。

1. 参加している・参加したことがある →問16にすすんでください。
2. 参加していない・参加したことがない →問18にすすんでください。

【問16】前の質問で「1. 参加している・参加したことがある」と答えた人におききます。
次のような活動の中で、あなたがしたことがある活動すべてに○をつけてください。

1. お年寄りや体の不自由な人の手伝い
2. 公園の掃除など、住みやすいまちにするための活動
3. 学級委員や児童会、生徒会役員など、学校全体のための活動
4. 学校の部活動・クラブ活動
5. お祭りなど、地域の行事への参加
6. イベントなどの企画や運営
7. 名古屋市全体でやるような大きなイベントへの参加
8. 募金をする、または募金の呼びかけ
9. 自分に関係することや、地域のこと、名古屋市のことを考えたり、企画したり、意見を言ったりする活動への参加
10. 1～9にあってはまるものはないが、地域での活動に参加している

【問17】【問16】で選んだ活動で、あなたが一番よくする活動の番号を答えてください。
一番よくする活動の番号 →問19にすすんでください。

【問18】【問15】で「2. 参加していない・参加したことがない」と答えた人におききます。
参加したことがない・参加していない理由は何ですか。
次の中で、あてはまる理由すべてに○をつけてください。

1. 参加したい活動がないから
2. 塾や習い事が忙しすぎるから
3. 費用がかかるから
4. 家の事情(家族の世話、家事など)があるから
5. 一緒に参加する友達がいらないから
6. その他

悩んだり困ったりしたことについておききます。(問19、問20)

【問19】あなたはいま、どんなことに悩んだり困ったりしていますか。
次の中であてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 親のこと
2. きょうだいのこと
3. 友だちのこと
4. 勉強のこと
5. 先生のこと
6. クラブ活動や習い事のこと
7. 将来のこと
8. 自分の性格のこと
9. 自分の容姿のこと
10. 自分の健康のこと
11. 自分がかからだの性と心の性がちがっていると感じること
12. 異性のこと
13. いじめられたりからかわれたりすること
14. 地域や社会のこと
15. その他
16. 悩んだり困っていることはない

【問20】悩みや困ったことがあるときに相談する人はだれですか。
次の中であてはまるものすべてに○をつけてください。

1. お父さん
2. お母さん
3. きょうだい
4. おじいさん・おばあさん
5. 学校の先輩
6. 友だち
7. 担任の先生
8. 担任以外の学校の先生
9. 学校のカウンセラーやソーシャルワーカー
10. 部活動・クラブ活動の先生やコーチ
11. 習い事や塾の先生
12. 電話相談
13. インターネットやソーシャルネットワークサービスでの相談
14. その他
15. わからない
16. 誰にも相談しない

自分のことをどう思っているのかおきします。(問21、問22)

【問21】自分のことが好きですか。

次の中から1つ選んで○をつけてください。

1. 嫌い
2. どちらかと言えば嫌い
3. どちらかと言えば好き
4. 好き

【問22】いろいろなことに積極的に挑戦できますか。

次の中から1つ選んで○をつけてください。

1. 挑戦できない
2. どちらかと言えば挑戦できない
3. どちらかと言えば挑戦できる
4. 挑戦できる

今の生活についてどう感じているかおきします。(問23～問25)

【問23】今の生活に満足していますか。

次の中から1つ選んで○をつけてください。

1. 満足していない
2. どちらかと言えば満足していない
3. どちらかと言えば満足している
4. 満足している

【問24】ふだんの生活の中で、ほっとできるのはどんなときですか。

次の中から3つまで選んで、順番をつけて、下の枠内に番号を書いてください。

1番目 2番目 3番目

1. 家族といるとき
2. 学校にいるとき
3. 友だちといるとき
4. インターネットやオンラインゲームなどをして、他の人とながっているとき
5. 趣味などをしているとき
6. 何もしていないとき
7. その他か []
8. ほっとできるときはない



【問25】あなたにとって、ほっとできる場所、自分らしくいられる場所はどのような場所ですか。

次の中から3つまで選んで、順番をつけて、下の枠内に番号を書いてください。

1番目 2番目 3番目

1. いつでも行きたいときに行ける
2. 一人で過ごせたり、何もせずのんびりできる
3. ありのままでもいいられる、自分を否定されない
4. 好きなことをして自由に過ごせる
5. 自分の意見や希望を聞いてもらえる
6. 新しいことを学べたり、やりたいことにチャレンジできる
7. 悩みごとの相談にのってもらったり、一緒に遊んでくれる大人がいる
8. いろいろな人と出逢える、友人と一緒に過ごせる
9. その他か []

ものごとについての考え方をおききます。(問26、問27)

【問26】 次の中から、あなたがふだんから考えたり、やったりしていることすべてに○をつけてください。

1. まわりに迷惑をかけている人がいれば注意する
2. 法律に違反しなければ何をしてもいい
3. みんなが仲良くするのためには、少しは嫌な思いをしても、ルールに従わなければならない
4. まわりの子の意見を大切にしながらも、自分の意見を言うことができる
5. 大切なことは自分で判断できる
6. だれかのために役に立ちたい
7. この中であてはまるものはない

【問27】 あなたの考え方に影響を与えている大人はだれですか。
次の中であてはまるものすべてに○をつけてください。

1. お父さん
2. お母さん
3. きょうだい
4. おじいさん・おばあさん
5. 友だち
6. 学校の先生
7. 学校の先輩
8. 塾や習い事の先生
9. 部活動・クラブ活動の先生やコーチ
10. 芸能人やインフルエンサー
11. その他
12. とくにいない

勉強についてどう考えているかおききます。(問28～問30)

【問28】 勉強は好きですか。

次の中から1つ選んで○をつけてください。

1. 嫌い
2. どちらかと言えば嫌い
3. どちらかと言えば好き
4. 好き

【問29】 勉強が理解できますか。

次の中から1つ選んで○をつけてください。

1. まったく理解できない
2. あまり理解できない
3. だいたい理解できる
4. よく理解できる

【問30】 勉強は将来役に立つと思いますか。

次の中から1つ選んで○をつけてください。

1. そう思わない
2. どちらかと言えばそう思わない
3. どちらかと言えばそう思う
4. そう思う

これからのことについておききます。(問31、問32)

【問31】 あなたが40歳ぐらいになったとき、次のような状態になっていると思いますか。
次の中であてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 幸せになっている
2. 親を大切にしている
3. 子どもを育てている
4. 自由にのんびり暮らしている
5. 一生懸命に仕事をしている
6. 夢の人の役に立っている
7. お金持ちになっている
8. 有名になっている
9. 世界で活躍している
10. あてはまるものはない

【問32】 あなたは将来どんな仕事をしたいですか。

次の中であてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 好きなことができる仕事
2. 自分の能力をいかせる仕事
3. 自分が成長できる仕事
4. 社会の役に立つ仕事
5. 人に感謝される仕事
6. 危険の少ない仕事
7. 安定した仕事
8. 給料の高い仕事
9. 休みの多い仕事
10. その他
11. あてはまるものはない



あなたのことについておきます。(問33～問40)

【問33】性別をお答えください。

1. 男性 2. 女性 3. その他

【問34】学年をお答えください。

1. 小学5年生 2. 小学6年生 3. 小学1年生 4. 中学1年生 5. 中学2年生 6. 中学3年生 7. 高校1年生 8. 高校2年生 9. 高校3年生 10. 専門学校等 11. 就職している その他

【問35】自分の成績についてどう思いますか。
次の中から1つ選んで○をつけてください。

1. よくないほうだ 2. あまりよくないほうだ 3. ぶつう 4. まあよいほうだ 5. よいほうだ

【問36】進学の最終目標(【問34】で「10. 就職している」を選んだときは最後に卒業した学校)はどこですか。次の中から1つ選んで○をつけてください。

1. 中学校まで 2. 高等学校(普通科)まで 3. 高等学校(職業科)まで 4. 専門学校まで 5. 短期大学・高等専門学校(高専)まで 6. 大学まで 7. 大学院まで 8. まだ決めていない 9. わからない

【問37】前の質問で1～7と答えた場合、その理由を答えてください。
次の中から1つ選んで○をつけてください。

1. 希望する学校や職業があるから 2. 自分の成績から考えて 3. 親がそう言っているから 4. 兄・姉がそうしているから 5. まわりの先輩や友達がそうしているから 6. 勉強が嫌いだから 7. 勉強が好きだから 8. 学費を払う余裕がないと思うから 9. 家を助けるために早く働く必要があるから 10. その他 11. とくに理由はない

【問38】《高校生におきます》アルバイトをしていますか。
次の中から1つ選んで○をつけてください。

1. 現在、平日にアルバイトをしている 2. 現在、学校の休みの日にアルバイトをしている 3. 夏休みなど学校の長期の休みにアルバイトをしている 4. 過去にアルバイトをしたことがあるが、現在はしていない 5. アルバイトをしたことはない

【問39】次のア～エのような場所を利用したことがありますか。また、利用したことはない場合今後利用したいと願いますか。
ア～エそれぞれについて、あてはまるもの1つに○をつけてください。

	利用したことがある	利用したことはない	
		あれば利用したいと思う	利用したいと思うかわからない
ア. (自分や友達の家以外で) 平日の夜や休日を過ごすことができる場所	1	2	3
イ. (自分や友達の家以外で) タクシーを無料で安く食べることができる場所(子ども食堂など)	1	2	3
ウ. 勉強を無料でみることができる場所	1	2	3
エ. (家や学校以外で) 向でも相談できる場所(電話やネットの相談を含む)	1	2	3

【問40】前の質問で、1つでも「1. 利用したことがある」と答えた方におきます。
そこを利用したことで、以下のような変化がありましたか。
次の中からあてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 友だちが増えた 2. 気配に話せる大人が増えた 3. 生活の中で楽しむことが増えた 4. ほっとできる時間が増えた 5. 栄養のある食事をとれることが増えた 6. 勉強がわかるようになった 7. 勉強する時間が増えた 8. 悩みが相談できた・話を聞いてもらった 9. その他 10. 特に変化はない

自由意見欄

【自由意見】 自分の将来の夢や、大人に対して言いたいことなど、ご自由にお書きください。

【以上でアンケートは終わります。ご協力ありがとうございました。】
記入が終わったアンケートは、子ども用の封筒に入れて、封筒の裏面のテープをはがしてとじたあとに8月18日(金)までに送ってください。
※切手は貼らずに送ってください。